

ユニセフ T・NET 通信

2009 WINTER

No.41

財団法人 日本ユニセフ協会 学校事業部

〒108-8607 東京都港区高輪 4-6-12 ユニセフハウス TEL:03-5789-2014 FAX:03-5789-2034

Email: se-jcu@unicef.or.jp ホームページ http://www.unicef.or.jp

募金口座▶郵便振替 00190-5-31000 (財)日本ユニセフ協会 (送金手数料免除 ※窓口振込のみ)

深刻化する
食糧危機と気候変動

ここ数年、食糧危機の問題がクローズアップされてきています。人口増加、食糧価格の高騰、バイオマスエネルギー生産による食用穀物の作付面積減少、穀物輸出国の輸出規制、温暖化による気候変動などの理由で地球規模での食糧不足が心配されています。食糧の60%を輸入に頼っている日本の状況も危惧されますが、アフリカの国々はもっと深刻です。



©UNICEF/HQ06-0029/Brendan Bannon
水を求めて歩く羊飼いの干ばつで水が枯れ、作物が育たず、多くの家畜が餓死した。「アフリカの角」地域は、近年まれにみる干ばつに襲われている。(ソマリア)

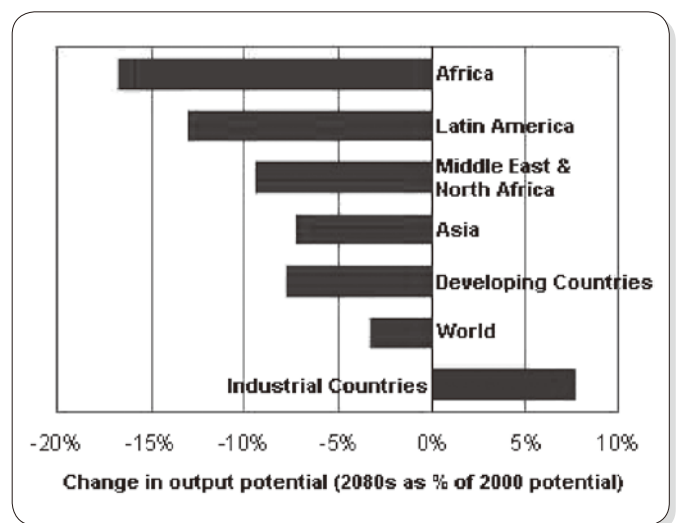
昨年は、TICAD (アフリカ開発会議)、ローマ食糧サミット、G8北海道洞爺湖サミットが開かれ、世界的な食糧危機、気候変動、気候変動の原因である温室効果ガスの排出量などについて話し合われました。これらは緊急に解決しなければならない課題であることは明らかです。しかし、具体的な行動指針については世界的な合意は得られていません。一刻も早く具体的な行動をとらなければ、開



©UNICEF/HQ08-0452/Grum Tegene
教会の敷地内にある栄養センターのテントの中で横たわる重度の栄養不良の子ども。ユニセフから提供された栄養不良を改善するミルクを飲んでいる。このミルクは、微量栄養素に富む。(エチオピア)

発途上国、特にアフリカは大きな被害を被ります。【表1】が示すように、農業生産を主としている国々への影響は甚大です。

【表1】2080年における気候変動による潜在的農業生産力の変化



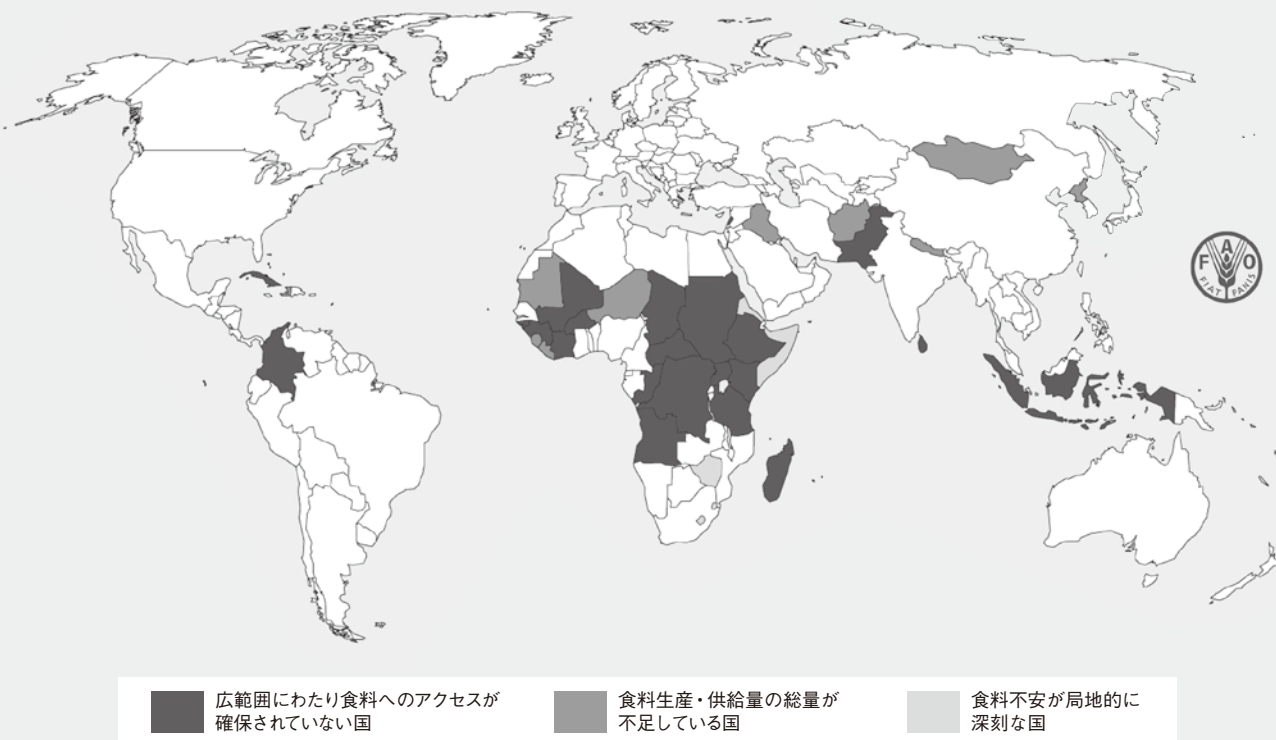
グラフ内 : アフリカ、ラテンアメリカ、中東及び北アフリカ、アジア、途上国、世界全体、先進国

グラフ横軸 : 潜在的生産力の変化 (2000年を基準とする)

出典 : WRI Earth Trends, node / 301,2008 (Cline: 2007の資料より)

食糧危機に直面し 援助を必要としている国

2006年10月現在、食糧危機に直面し食糧援助を必要とする国は39カ国。食糧緊急事態の数は、1980年代は1年当たり平均15件が、2000年以降は平均30件まで増加。多くはアフリカに集中。その数は3倍にふくれ上がっている。



出典：The State of Food and Agriculture 2006 pp.4-5.FAO.2006 JAICAF『世界の農林水産』2007年春号より転載

世 界の栄養不良人口は食糧価格の高騰などにより、2007年時点で推定9億2,300万人になりました。これにより、全世界で飢餓に苦しむ人の割合を2015年までに半減するという国連ミレニアム開発目標の達成はすでに困難になっています。WFP（国連世界食糧計画）は、「この5年間、開発途上国の飢餓人口は1年に400万人増加したが、世界の援助食糧は1999年の1,500万トンから2007年には400万トンに減少した。」と発表しています。

アフリカの食糧危機は特に深刻です。「アフリカの角」(ジブチ、エリトリア、エチオピア、ケニア、ソマリアの国々)と呼ばれる地域では、干ばつ、洪水、紛争、食糧価格の高騰などにより、1,700万人以上の人々が食糧難に直面しています。特にエチオピアの被害は大きく、昨年10月、エチオピア政府は640万人の人々が食糧の緊急支援を必要としていると発表しました。

「アフリカの角」地域で2005年から始まった現在の干ばつは、被災地域の150万人中98,000人が死亡した1999～2000年の干ばつよりもはるかに深刻で、人道危機の状態にあります。

ユニセフは、各支援機関と協力して、この地域における

緊急支援活動を行っています。中でも支援の緊急性が高いエチオピアに対し、4,364万米ドルあまりの緊急支援を実施しました。しかし、これでも必要とする額にはまだまだ及びません。緊急支援活動では、10万人の子どものを対象とする栄養不良の改善事業が最優先となっています。



©UNICEF/NYHQ2003-0275/Harboe
トラックに積み込まれるユニセフの支援物資（エチオピア）